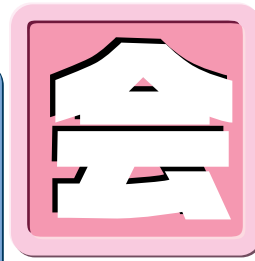




ながはま



だより

VoI.20

平成23年1月15日発行  
発行：長浜市議会  
編集：議会だより編集委員会



高時小学校竣工式（1月7日）



あけましておめでとうございます。

平成22年12月定例会を11月29日から12月17日まで（19日間）の日程で開催いたしました。

|                    |      |
|--------------------|------|
| 常任委員会報告            | 2頁   |
| 議員個人による主な質問事項と答弁内容 | 3～7頁 |
| 議案等審議結果            | 7頁   |
| 小学生の本会議見学、編集後記     | 8頁   |

# 常任委員会報告

## 教育環境の充実

### 総務教育常任委員会

当委員会に付託を受けました議案は、二十二年度一般会計補正予算等の十九件であり、慎重審議の結果、いずれも可決・認定すべきものとしました。

▼二十二年度補正予算の主なものは、高月中学校の校舎等設計業務費用、長浜南中学校の特別教室増築費用、神前幼稚園・学校給食センターの移転新築にかかる用地購入費等です。

▼条例改正の主なものは、人事院勧告に伴う職員給与を減額するもの、職員不祥事にかかる市長及び副市長の給与を減額するもの、幼稚園保育料を増額改定するもの等で

す。  
▼指定管理者の指定については、大見こいの広場、神田公民館、富田人形会館にかかるものです。

▼財産の取得は、庁舎建設用地等で、財産の譲渡は、高月尾山・柏原・高月西野自治会が認可地縁団体となったことから自治会館等の敷地を無償譲渡するものです。

▼請願「消費税の増税に反対し、食料品をはじめ暮らしにかかる消費税の減税に関する請願書」は不採択と決しました。なお、審査の中で、食料品にかかる消費税については考慮すべきとの意見や、今後十分議論を尽くすべきとの意見がありました。

## 長浜赤十字病院改築支援事業

### 健康福祉常任委員会

当委員会に付託を受けました議案は、二十二年度一般会計補正予算二件、国民健康保険特別会計補正予算一件、条例の一部改正一件及び指定管理者の指定二件の計六議案であり、慎重審議の結果、いずれも可決すべきものとしました。

▼一般会計補正予算の審査過程において、生活保護給付世帯が景気の低迷等で増加していることから、長浜市が雇用する機会のあるものは自立支援のため、生活保護給付世帯にも紹介するようにとの意見がありました。

▼長浜赤十字病院改築支援事業は、現在の駐車場に精神科外来及び病棟を新二号館として移転、改築されるものであり、改築整備に当たっては、地元業者の活用と併せて、駐車場に出入りする車で周辺が大変混雑している状況を十分配慮した敷地内の施設配置計画とされるべきとの意見がありました。

▼国民健康保険特別会計補正予算は、データシステム改修に伴う債務負担行為です。

▼指定管理者の指定については、高月福祉ステーション及び木之本福祉ステーションの管理者を社会福祉法人長浜市社会福祉協議会とするものです。

## 緊急経済対策補正予算等を審議

### 産業建設常任委員会

当委員会では、審査に先立ち、先月に工事が完了しました神照運動公園第二期整備工事・長浜レクリエーション広場を現地を確認した後、付託を受けました十三議案を審査し、慎重審議の結果、いずれも可決すべきものとしました。案件の概要は次のとおりです。

▼二十二年度一般会計及び特別会計補正予算の主なものは、市道・河川・林道等の改修、市営住宅の営繕、神照運動公園、駅整備事業、浅井三姉妹キャンペーン事業、上下水道施設整備事業等です。

▼条例の一部改正は、高山キャンプ場の森林環境学習センター及び体験交流センターの整備に伴うものです。

▼指定管理者の指定は、長浜バイオインキュベーションセンター、長浜勤労者総合福祉センター、高月共同福祉施設、己高庵、湖北みずどりステーションです。

▼財産の取得は、土地開発公社が先行買収した用地の買戻しです。

▼請願「環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉への参加に反対する請願書一件」については、賛成多数により採択すべきものと決しました。また請願「地域循環型経済活性化のための施策充実を求める請願書」は賛成少数により不採択と決しました。



長浜レクリエーション広場現地視察

# 個人質問

今定例会では、二十一人の議員が一般質問を行いました。主な質問と答弁内容を、発言順にお知らせします。

## 竹本 直隆 議員

(新しい風)

### 社会体育団体活動事業補助金について

分配基準について問う。

対象人口や活動実績等を精査し、適正な運用を図る。

### 総合型スポーツクラブについて

なぜ総合型スポーツクラブなのか問う。

住民の主体的な運営による世代間を越えたスポーツに親しめるクラブとして奨励している。

補助額の削減率は決定済みか。

合併協議の中でご解いたいただいております。原則として三年を目処に通減する。支援については継続していく。

クラブへの移行、継続へのサポート体制について問う。

地域の実情に合ったスポーツ事業の提案、運営方法の指導を行う。

総合型スポーツクラブが頓挫した場合の対応を問う。

県のアドバイザーの指導を受けながら経営指導を行う。

### 体育指導員について

選出基準について問う。

「スポーツ振興法」「長浜市体育指導員に関する規則」を適用する。

交代時期、退任の判断、指導員の定数判断について問う。

任期は二年、選任は各支所地域振興課長や公民館長の推薦、定数は六十名で旧市町域の定数割り振りは、人口や学区の数を考慮した。

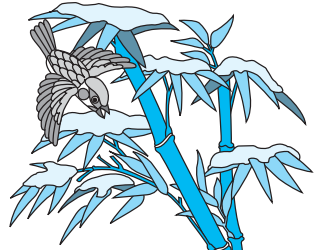
活動実績の把握について問う。

活動実績報告書の提出を予定している。

報酬だけを授受されている指導員はいないか。

いない。

報酬基準は設けられているのか。条例に基づき年額五万二千八百円。



## 伊吹 正弘 議員

(新しい風)

### 長浜市民の雇用確保について

長浜市民の世帯主の1% (四十軒に一軒の割合) が失業状態にあり、個人市民税は四十六億円と減る一方である。税収をあげる有効な対策を考えるべきだと思つが、どうか。

本市の雇用状況は依然厳しいと認識している。短期では「緊急雇用創出特別推進事業」で三十二事業一億七千万円の交付を受け、百九十六人を雇用した。継続的な雇用創出を図る「ふるさと雇用再生特別推進事業」では二十六事業一億五千六百万円の交付決定を受け、四十三人を雇用し、九人が正規雇用になった。

江・浅井三姉妹博覧会について

博覧会は誘客目標三十五万人、四億八千七百万円の予算だが、見込まれる経済効果百六十二億円以外の期待を問う。

①黒壁を中心とした観光から、戦国時代の史跡などを活かした観光施策の開拓②博覧会活動を通して、次代を担う人材の育成③持続発展可能なまちづくりを期待している。

## 柴田 清行 議員

(新しい風)

### 長浜北部総合振興局について

開設時期と今後の取り組みについて問う。

二十三年四月からの開設に向けて検討を進めている。旧伊香郡を含む北部地域の特性や地域資源を活かした地域振興やマネジメントを行う機能をもたせる予定。すでに設置済みの木之本健康推進事務所や木之本地域包括センターに加え、建設部門や農林部門も順次設置を考えている。

除雪対策機関と観光振興機関の設置を求めるかどうか。

除雪と観光はいずれも北部地区の重要課題であると認識しており、計画的、段階的に北部振興機能の充実を図ってきたい。

### 連合消防団の今後について

七消防団の統合について問う。

現在団長会議で調整を続けていただいているが、当局の思いとして二十三年度当初を目標に統合を考えている。

小型可搬式ポンプの配備充実について問う。

統合後も従来どおり管理をしていた。だが、更新等はその地域の現状を踏まえ検討していく。

## 松本 長治 議員

(新しい風)

### 除雪対策について

車道に加え、歩道も含めた市の対策について問う。

歩道除雪について、合併前の各町で実施されてきた通行量が多い集落間の通学路を中心に、国・県道合わせて六五・三kmを行う。人家の連なる区間にある除雪は、地域除雪作業委託の補助金などを活用された、市民協働による作業を進めていた。また、自然環境の保全について問う。

### 自然環境の保全について

自然環境に関する各種計画について問う。

自然は常に変動しており、さまざまな取り組みを進めていくときには、しっかりと現状を把握し、取組方針や方法を定めた計画などを見直すことも必要である。今後は、貴重な資源である森林や琵琶湖などを次の世代にしっかりとつなぐため、自然環境を把握し、市民の皆さんに関心を持っていただけるよう、取り組みと意識啓発に努める。



## 押谷 憲雄 議員

(無会派)

### 財政計画と行財政改革について

**問** 予算規模の縮減に向け、どのような考え方で歳出削減に取り組んでいくのか。具体的な方針を問う。

**答** 「選択と集中」により、財政規模を縮小しつつも、必要なサービス事業を確保し、信頼と安心感のある財政運営を行うことを基本としている。平成二十六年までには、地方債の残高を計画的に縮減することを基本に一市二町合併による合併特例債の活用や投資的事業の計画的な実行などにより、公債費を段階的に減らすことを最大の削減目標としている。

### 公共施設の統廃合について

**問** 施設の集約化や多目的化を進めるとともに、地域による管理や民間への譲渡、有効利用や適正配置を進めるなかで、経費削減に努める。

## 中島 康雄 議員

(新しい風)

### 信頼される税務行政について

**問** 公平で平等、適切な課税評価はできているか問う。

**答** 個別的な要因により不均衡が生ずる場合は、ご指摘のとおり市長は、所要の補正ができることされている。平成二十四年度の評価替えにおいて、全市域において宅地に面する街路に路線価を付設し、旧市町の境界にとられず統一基準により評価を行い、公平で平等な課税を行う。

### 公共工物品質確保に必要な事務処理の確立について

**問** 委託業務での最低制限価格の設定に

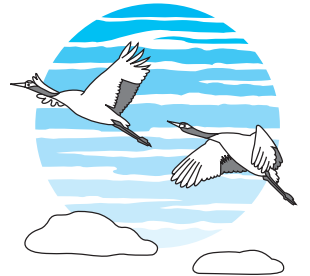
ついて問う。

**答** 最低制限価格を設ける方向で検討する。

### 社会資本整備について

**問** 市道南田附神前線・都市計画街路三・四・十号線の工事について問う。

**答** 市道南田附神前線については、市道下坂中下之郷線から日赤間は、平成二十五年年度完成を目指す。国道八号線から以西は、用地買収を行い五年の事業計画としている。都市計画街路三・四・十号線は、暫定施工も視野に入れ、国の支援が有効に活用できるような事業計画を検討しながら、効果的な手法で進める。



## 竹内 達夫 議員

(日本共産党)

### TPP参加は市の農業を破滅させる

**問** TPP (関税撤廃の自由化貿易) 参加で市農業への影響はどうか。農林水産業・関連産業の雇用は。水利施設は維持できるか。里山維持や中山間の農村地帯はどうか問う。

**答** 農林水産省の試算同様、本市の農業は「壊滅級」の衝撃を受け、米・麦の生産額は五十億円も減少する。雇用についても国は三百四十万人が失業、食料自給率は十四%と試算しており、市も同様「壊滅級」の衝撃を受ける。農家の収入は激減、高齢化で抱い手不足、水利施設も維持困難となり、農地はもとより周辺森林も含め地域全体が荒廃する。

### 部落解放同盟虎姫支部の建物明け渡しに四百万円も (職員人件費金)

**問** 昭和六十二年から公共施設の一室を占有し、年に一回程度しか使用していなかった。明け渡し手続きが、なぜ裁判に至ったのか問う。

**答** 相手方は話し合いや文書通告に応じず、大変かたくなな姿勢であるため法処分に訴えた。

## 森田 義人 議員

(新しい風)

### 戦没者追悼式について

**問** 平和な社会に暮らすことのできる幸せに感謝し、その影には先の大戦で犠牲となられた方々のおかげと感謝し、次世代に引き継ぐことは今を生きる者の使命、新世代への承継として社会の公の事業として必要と考えるが市長の見解を問う。

**答** 戦後六十五年が経過し、今の日本人は平和に対して鈍感になっている。今一度、平和のありがたさをしっかりと認識し、決意を新たにすることが必要。市として遺族会の式典の開催を支援し、全市民が参加できる平和祈念式典の開催を方法を含め検討したい。

### 八支所の具体的な機能と組織構成について

**問** 支所機能は市民窓口・地域づくり推進・事業執行が重要。木之本支所を北部振興局とするなら三つの機能を八支所にどう機能させるのか。また、支所内の空きスペースの有効活用を問う。

**答** 本庁や支所との連携のもと、北部地域の特性や地域資源を活かし、地域振興やマネジメントを行う機能を果たせる予

定。支所は地域に密着した振興策を維持する。

## 東 久雄 議員

(公明党)

### うつ病対策について

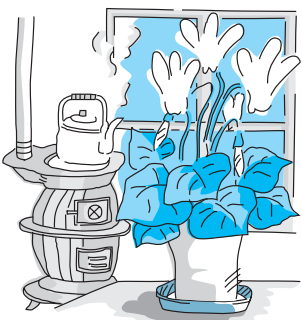
**問** 認知行動療法の認識と保険適用について問う。

**答** 認知行動療法を習熟した医師を確保することなど医療機関での取り組みを促す基盤整備が必要である。また、臨床心理士、看護師等が実施した場合に保険適用されることも必要である。今後、認知行動療法を受けられる基盤整備について、県や国への働きかけを検討する。

### 多剤耐性菌感染、その他病原性感染予防について

**問** 感染性胃腸炎(ノロウイルス)鳥インフルエンザウイルス予防について問う。

**答** 県からも監視体制の強化を図るよう通知を受けている。県と連携して予防対策に取り組む。ノロウイルスによる食中毒が発生しやすい時期であるため、出前講座などあらゆる機会を通じて予防啓発に努めるとともに、感染症予防の基本である手洗いやうがいが日常的に実施できるよう啓発に努める。



## 石田 節子 議員

(プロジェクト21)

### 文化・芸術を守る施策について

**問** 地域に根付いた文化芸術をどう考えるか。

**答** 四十二年間続いてきた伊香美術展覧会をこれまでのように運営できないのか。

**答** 各地域に支部を設け、地域固有の文化や芸術の継承を大切にしながら、一定の支援を行う。

伊香美術展覧会には財政的な支援をしていく。

## 西尾 孝之 議員

(みらい)

### 職員は、市民のことをどれだけ思っているか

**問** 予算の無駄遣いが多いのではないか。

**答** 時代の変化を読み取り、市民ニーズと施策の方向性を協議し、必要な経費を積み上げ、全庁的な観点で財政見直しを立てた中で予算編成を行っている。財政状況や景気動向が不透明な中で、限られた財源を、より効果的で質の高いサービスに充てる必要がある。

## 浅見 勝也 議員

(プロジェクト21)

### 古保利古墳群の整備及び活用について

**問** 市長の所見、これまでの調査や現場の引き継ぎ、今後の保護や活用面について。

**答** 大変貴重な遺跡と認識しており、今後保存公開活用を検討する。また、古墳群の素晴らしさを知ってもらう努力をする。

市文化財保護センターが引き継ぎを受け解説板の設置、パンフレットの配布、要望に応じて見学会を行うこと。管理計画を立て国の許可を受け地域計画と合わせて進めていく。



### 公文書の管理及び保存について

**問** 公文書管理法施行、合併後の管理、歴史的公文書の保存、ペーパーレス化について。

**答** 文書管理規程に基づき管理・保存している。変更作業は、公文書管理法の施行後の動向を見ながら対応する。合併後の整理後に旧町から引き継ぎを受け、適正にファイル管理等をしている。歴史的価値の高い文書は長浜城歴史博物館に移管している。公文書の電子化は、今後の動向を見ながら対応していく。

## 田中 伝造 議員

(みらい)

### 児童の虐待防止について

**問** 本市における児童福祉司の配置状況と今後の配置見込みについて。

**答** 今年度、一名が資格を取得した。また、さらに一名が研修の予定である。

**問** 児童安全確認の実施状況について。

**答** 虐待通告があった時は、四十八時間

以内に目視による安全確認を行うことになっており、現在まで四十八件の新規通告があり、学校、保育園等に連絡し、確認するよう依頼している。

**問** 学校長向けの研修実施について。

**答** 学校長の責任と果たすべき役割は極めて大きく、虐待防止のために学校長の指導監督のもと、さらなる研修充実を図る。

### 農林水産業の「六次産業化」及び地産地消について

**問** 農林水産業の（六次産業化）及び地産地消推進利用促進法成立に伴う本市の取り組みを。

**答** 学校給食センターの自産産野菜の自給率向上や地域農産物を活用した商品開発に取り組むことで、有効活用が図られ地域の元気を増進していく。

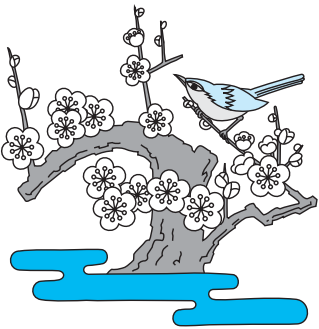
## 山岡 孝明 議員

(プロジェクト21)

### 企業立地法における長浜市基本計画の進捗状況と今後の取り組み

**問** 具体的な進捗状況を。

**答** 計画では集積を図る業種として、環境・バイオ・高度ものづくり関連産業を指定集積業種としており、新設事業所数の目標十一件に対し八件が立地している。指定業績業種の製品出荷額の増加額・新規雇用創出件数は、十二月末の工業統計調査後となる。長浜サイエンスパークの雇用は、創業済みの企業で三十人、今後



創業予定企業で七十三人。長浜バイオインキュベーションセンター入居企業の雇用状況は、入居企業全体で二十六名。（社が市内に生産工場を整備段階）旧六町地域の活性化と雇用創出については、市域全体を視野に入れた裾野の広いバイオクラスターの発展を推進し、地域活性化と雇用創出につなげたい。企業立地促進法に基づく支援・優遇制度が旧六町地域でも活用でき、市の未利用地の活用も含め、地域活性化と雇用の創出につなげたい。

## 野村 俊明 議員

(無党派)

### 滋賀地方税滞納整理機構について

**問** 当機構の設置目的・職員の滞納整理技術の向上・地方税全体の納税意識の向上・納税の秩序の確保を果たしているか。

**答** ほぼ一年間、県職員と一緒に滞納整理活動に専念し、その間に実務を通じて取得した専門知識や滞納整理手法等は、市町職員の徴収技術を向上させ、地方税全体の納税意識の高揚や納税秩序の確保に、十分に寄与してきたと考えている。

**問** 事業を通して得た技術により、今後市の独自の施策を考えられるか。

**答** 滞納整理事務は、法律に基づいた処分行為により、強制徴収することが主な事務の内容であり、施策と言つよりは、こうした手法をどのように効果的に活用するかがポイントと考えている。

## 柴田 光男 議員

(新しい風)

### 市営住宅の現状と環境整備について

**問** 新市で七百戸の内二百二十八戸が耐用年数を経過しており、今後の対策について問う。

**答** 新市にふさわしい市営住宅のあり方について、新しいストック総合活用計画策定に向け基礎調査中。計画の中で、建替・整備内容や実施時期の年次計画を定める。北新団地の老朽化は著しく、今後には必要な建替改修と他団地への移転を進めたい。

### 大井川増水被害の早期解消について

**問** 流域内の都市化により、流下能力が低下し、十里町、相撲町で住宅浸水や農地冠水被害が大雨の度に発生している。早期対策について問う。

**答** 地域住民の生活に大きな支障がある事は認識しており、新川へのショートカット等、対策実施に向けて県に強く要望し、土地改良区と協議、調整をしよう。

### 学校施設の一般開放について

**問** 長浜北中学校運動施設の使用再開について問う。

**答** 利用者のマナー向上と、安全、安心に管理運営できるシステムの中での開放に向け努力する。

## 藤井 繁 議員

(無会派)

### 新庁舎建設工事について

**問** 発注方式と地産・地消について問う。

う。

**答** 基本設計と実施設計は同一にして、有識者による検討会を立ち上げ、市内業者の受注機会の確保、地産地消の推進により

市内経済への波及効果をもたらすよう、検討会に意見を求め、最良の方式を決定したい。

**問** 予定価格と最低制限価格の設定方法について問う。

**答** 予定価格は、国、県が公表している基準に最新の実勢価格を反映させている。最低制限価格は「中央公契連モデル」を基準として公表している。

### 次年度予算について

**問** 教育・文化・福祉関連の次年度予算確保について問う。

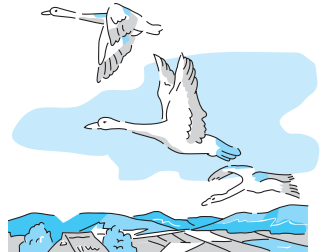
**答** 認定こども園等の適切な職員数の確保については、本市の子ども達が健やかに育っていくため、教育委員会、健康福祉部局と十分協議し対処したい。他の教育文化福祉予算確保については、大事業が重なるが、極力影響を与えない方針で臨んでおり、財源確保に努めたい。

## 浅見 信夫 議員

(日本共産党)

### 子育て家庭への支援の充実について

**問** 子育て家庭から強い要望のあるヒブ・小児用肺炎球菌などのワクチン接種助成の具体化を早急に図る必要があると思いが強いのか。



**答** ヒブワクチン接種は、対象者を0歳から四歳までひろげ、一回二千元であった助成を全額公費に拡大。小児用肺炎球菌ワクチン接種も新規に実施し、0歳から四歳の対象児に全額公費で実施。子宮頸がん予防ワクチン接種の対象者を中学一年生から高校一年生まで拡大。以上、平成二十三年一月から実施することを計画している。

### 重症心身しょうがい児(者)に係る生活基盤の整備について

**問** 整備の年次計画、市政での位置づけについて問う。

**答** 市の重点推進事業として位置づけている。通所施設は「多機能複合型施設」とし、市が主体となり早期に年次計画、具体的な計画を示せるよう努力する。

## 溝口 治夫 議員

(新しい風)

### 子どものいじめと不登校について

**問** 市内小中学生のいじめと不登校の実態とその対応について問う。

**答** いじめ問題は早期発見・早期対応が基本であると考え、すべての小中学校でアンケートや調査を行っている。これらをもとに個別面談や教育相談、生活ノート・日記などにより、日常的に子どもの心を受けとめることにも細心の注意をはらっている。本年度十一月末までに小学校二件、中学校三件、合計五件のいじめを認めたが、すべて解消の方向に向っている。また、不登校の状態は、十月調査において月七日以上の欠席者数は小学校十八名、中学校九十九名。不登校の要因は様々で、年々複雑化・多様化している。不登校の予兆に気づくための「チェック

リスト」や個別の支援策をたてるための「不登校支援プログラムシート」等を不登校対応コーディネーターやスクールカウンセラーと連携して、きめ細かな教育相談活動に努めている。

## 落合 武士 議員

(プロジェクト21)

### 北の拠点「北部振興局」について

**問** 設置の目的、役割等について問う。

**答** 本市の広大な面積を踏まえ、北部の振興機能の拡充が必要である。二十三年四月から立ち上げ、本庁・支所との連携強化と災害時、緊急時での対応と迅速・適切な判断を下せる体制づくりを行いたい。そのために、責任、役割をしっかりと果たせる人事を配置し、市内の他の地域と切磋琢磨し、柔軟な発想により予算獲得・事業展開を図ってもらいたいと考えている。

### ネット社会から子ども達を守るための取り組みについて

**問** ネット社会が生み出す負の部分から子ども達を守るための、学校教育の取り組みについて問う。

**答** ネット社会の到来により「社会の変化に対応しながら自立した社会人を育成するキャリア教育」に重点を置き、「意思決定能力」をもつ子ども達の育成を目指している。ネット犯罪の現状と対策について、警察署等との連携のもと研修を積み、教職員の指導力向上に努めている。また、保護者に対してもフィルタリングサービス(※)活用等の意識啓発に努めている。今後より一層、ネット被害から子ども達の安全安心を守る教育を推進しよう。

(※) サバーン側で制限をかけ、未成年にのみ閲覧可能なサイトのみを閲覧できるようにするサービス。

# 杉本 敏隆 議員 (日本共産党)

## 議案等審議結果

### 高校統廃合について

**問** 湖北の高校を守る会の運動等の影響で県は統廃合計画策定を来年度に延期したが、依然として市内の六高校は統廃合のターゲットになっている。市役所に垂れ幕を掲げるなど統廃合中止を求める市長の積極的アクションが必要だ。

**答** 今後とも知事に要望していく。垂れ幕は表現を考えた。

### 幼稚園遊具の使用禁止について

**問** 安全点検後二カ月以上も遊具が使用禁止にされている。子どもへの思いやりのない事態だ。至急改善すべきだ。

**答** 市内三十四校園で八十六基の修繕遊具があった。業者発注まで二カ月かかった。

### 湖北広域行政事務センターの改革について

**問** 専任管理者に年間一千八百八十一万円の人件費。市長が管理者を兼務することにより財政負担を軽減し、市の意向が反映する市民本意のセンターにすべきだ。

**答** 良好な運営と構成市との連携強化を求め、センターに組織体制の検討を依頼した。

### 除雪体制と除雪車の整備について

**問** 職員の除雪は激務であり配慮が必要。除雪車の整備状況は。

**答** 除雪車を二台新規配備した。

### 第四回定例会(十二月)

#### 議案

|                   |  |        |
|-------------------|--|--------|
| 継続審査中の<br>第二百二十五号 | 平成二十一年度長浜市一般会計<br>歳入歳出決算の認定について            | 認定(多数) |
| 継続審査中の<br>第二百二十六号 | 平成二十一年度長浜市国民健康保険特別会計<br>歳入歳出決算の認定について      | 認定(多数) |
| 継続審査中の<br>第二百二十七号 | 平成二十一年度長浜市診療所特別会計<br>歳入歳出決算の認定について         | 認定(主員) |
| 継続審査中の<br>第二百二十八号 | 平成二十一年度長浜市老人保健特別会計<br>歳入歳出決算の認定について        | 認定(主員) |
| 継続審査中の<br>第二百二十九号 | 平成二十一年度長浜市後期高齢者医療保険特別会計<br>歳入歳出決算の認定について   | 認定(多数) |
| 継続審査中の<br>第二百三十号  | 平成二十一年度長浜市介護保険特別会計<br>歳入歳出決算の認定について        | 認定(多数) |
| 継続審査中の<br>第二百三十一号 | 平成二十一年度長浜市介護認定審査会共同設置<br>特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定(主員) |
| 継続審査中の<br>第二百三十二号 | 平成二十一年度長浜市市立支援審査会<br>共同設置特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定(主員) |
| 継続審査中の<br>第二百三十三号 | 平成二十一年度長浜市公共下水道事業特別会計<br>歳入歳出決算の認定について     | 認定(主員) |
| 継続審査中の<br>第二百三十四号 | 平成二十一年度長浜市農業集落排水事業特別会計<br>歳入歳出決算の認定について    | 認定(主員) |
| 継続審査中の<br>第二百三十五号 | 平成二十一年度長浜市浅井簡易水道事業特別会計<br>歳入歳出決算の認定について    | 認定(主員) |
| 継続審査中の<br>第二百三十六号 | 平成二十一年度長浜市湖北簡易水道事業特別会計<br>歳入歳出決算の認定について    | 認定(主員) |
| 継続審査中の<br>第二百三十七号 | 平成二十一年度長浜市本簡易水道事業特別会計<br>歳入歳出決算の認定について     | 認定(主員) |
| 継続審査中の<br>第二百三十八号 | 平成二十一年度長浜市赤呂簡易水道事業特別会計<br>歳入歳出決算の認定について    | 認定(主員) |
| 継続審査中の<br>第二百三十九号 | 平成二十一年度長浜市西浅井簡易水道事業特別会計<br>歳入歳出決算の認定について   | 認定(主員) |
| 継続審査中の<br>第二百四十号  | 平成二十一年度長浜市一般会計補正予算(第六号)<br>歳入歳出決算の認定について   | 可決(多数) |
| 第二百四十一号           | 特別会計補正予算(第二号)                              | 可決(多数) |
| 第二百四十二号           | 特別会計補正予算(第三号)                              | 可決(多数) |
| 第二百四十三号           | 特別会計補正予算(第四号)                              | 可決(多数) |
| 第二百四十四号           | 特別会計補正予算(第五号)                              | 可決(多数) |
| 第二百四十五号           | 特別会計補正予算(第六号)                              | 可決(多数) |
| 第二百四十六号           | 特別会計補正予算(第七号)                              | 可決(多数) |
| 第二百四十七号           | 特別会計補正予算(第八号)                              | 可決(主員) |

|        |  |        |
|--------|--|--------|
| 第百四十八号 | 平成二十一年度琵琶湖北部広域市町村圏協議会<br>歳入歳出決算の認定について | 認定(主員) |
| 第百四十九号 | 長浜市長及び副市長の給与等に関する<br>条例の一部改正について       | 可決(全員) |
| 第百五十号  | 長浜市職員の給与に関する条例等の一部改正について               | 可決(多数) |
| 第百五十一号 | 高山キャンパス場条例の一部改正について                    | 可決(全員) |
| 第百五十二号 | 長浜市立幼稚園保育料条例の一部改正について                  | 可決(多数) |
| 第百五十三号 | 大見市介護老人保健施設条例の一部改正について                 | 可決(全員) |
| 第百五十四号 | 大見市公民館の指定管理者の指定について                    | 可決(全員) |
| 第百五十五号 | 神田公民館の指定管理者の指定について                     | 可決(全員) |
| 第百五十六号 | 高月福祉ステーションの指定管理者の指定について                | 可決(全員) |
| 第百五十七号 | 木之本福祉ステーションの指定管理者の指定について               | 可決(全員) |
| 第百五十八号 | 長浜ハイウェイエクスプレッショナルセンターの指定管理者の指定について     | 可決(全員) |
| 第百五十九号 | 長浜勤労者総合福祉センターの指定管理者の指定について             | 可決(多数) |
| 第百六十号  | 高月共同福祉施設の指定管理者の指定について                  | 可決(全員) |
| 第百六十一号 | 己高庵の指定管理者の指定について                       | 可決(全員) |
| 第百六十二号 | 湖北みどりステーションの指定管理者の指定について               | 可決(全員) |
| 第百六十三号 | 富田人形会館の指定管理者の指定について                    | 可決(全員) |
| 第百六十四号 | 財産の取得について                              | 可決(全員) |
| 第百六十五号 | 財産の取得について                              | 可決(全員) |
| 第百六十六号 | 財産の取得について                              | 可決(全員) |
| 第百六十七号 | 財産の取得について                              | 可決(全員) |
| 第百六十八号 | 財産の譲渡について                              | 可決(全員) |
| 第百六十九号 | 財産の譲渡について                              | 可決(全員) |
| 第百七十号  | 財産の譲渡について                              | 可決(全員) |
| 第百七十一号 | 平成二十一年度長浜市一般会計補正予算(第七号)                | 可決(全員) |

### 諮問

|     |                          |           |
|-----|--------------------------|-----------|
| 第四号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて | 可(答申)(全員) |
| 第五号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて | 可(答申)(全員) |
| 第六号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて | 可(答申)(全員) |
| 第七号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて | 可(答申)(全員) |
| 第八号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて | 可(答申)(全員) |

### 請願

|      |   |         |
|------|---|---------|
| 第十七号 | 環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉への<br>参加に反対する請願 他一件     | 採択(多数)  |
| 第十八号 | 消費増税の増税に反対し、食料品をはじめ<br>暮らしにかかる消費税の減税に関する請願書 | 採択(少数)  |
| 第十九号 | 地域循環型経済活性化のための<br>施策充実を求める請願書               | 不採択(少数) |

### 意見書案

|     |                                      |        |
|-----|--------------------------------------|--------|
| 第五号 | 環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉への<br>参加に反対する意見書 | 可決(全員) |
|-----|--------------------------------------|--------|

# 小学生の

## 本会議見学

長浜小学校の六年生の皆さんが、社会科授業の一環として、一般質問が行われた十二月八日・九日・十日の三日間に分けて、本会議の見学に来られました。

その感想をお寄せいただきましたので、一部を紹介いたします。



私は、議会を見学させていただいて、長浜市の小学校や中学校のいじめのことや、不登校のことなどを考えていってくださった、とてもうれしかったです。それに、話し合いの仕方がよく分かったし、将来のための社会に役立つと思いました。三学期のための勉強にもなりました。議会では話し合いをしていってみたいのは、長浜市のことをよく考えていってくださっているのですね。長浜市はきょうの長浜市になるのですね。

私は市議会を見て、私たちの住んでいるまちのことを、とても真剣に考えていてくれる人がいるんだなあと改めて思いました。「何をどうすれば、もっと使いやすくなる」と利用者の気持ちになって考えているのかなと思います。これからもそんな風に考えてくれたらうれしく思います。



議員さんたちの意見などは、すごく重要なことだと分かりました。また、この議会があるから長浜市が平和で便利なまちになることが分かりました。私は、議会や政治にあまり興味がなかったけど、議会見学をしたおかげで、少しは議会や政治などに興味を持ちました。本当にありがとうございました。



私は、議会を生で見るのは初めてで、どの様な雰囲気なんだろうかと、とてもドキドキしていました。実際、思っていた以上に緊張した雰囲気です。私も気が引き締まりました。内容は分からなかったのですが、どの方も目つきが真剣で、長浜市をもっといい市にしていきたいと本気で思っていたにしているのだと私は思いました。三学期には、議会についての勉強を社会でするので、今回の見学はとてもいい勉強になりました。今回の議会の内容が家に一月に届くとおっしゃっていたので、届いたら読んでみようと思います。

私も、長浜がすばらしい市になって欲しいと心から願っています。今回は見学をさせていただき、本当にありがとうございました。

## 編集後記

新年おめでとうございませう。

昨年の十二月定例会は、地域経済の活性化や雇用、大河ドラマの放映にあわせた「江・浅井三姉妹博覧会」応援事業を内容とする補正予算などの議案を審議しました。

本会議場には、長浜小学校六年生の皆さんが社会科授業の一環で傍聴に来られ、「難しくてもよくわからないが、市民のために頑張って」という激励も受けました。

地方分権が進む中、市民参加や市民に開かれた議会が求められています。市議会でも、「議会基本条例検討特別委員会」を設置し、市民の皆さんと議会のあり方を考え、改革を進めてまいります。「ご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。」

ながはま市議会だより  
編集委員会

一般質問の録画映像についてはインターネットで見ることができます。

<http://www.gijiroku.net/city.nagahama-vod/>